

## これだけは覚えよう！重要ポイント

減法→加法変換

$$a - b = a + (-b)$$

マイナスを引く

$$a - (-b) = a + (+b)$$

プラスを引く

$$a - (+b) = a + (-b)$$

Q. なぜマイナスを引くとプラス？ 「引く」を符号を変えて足すに変換すれば、すべて加法で計算できる。

## ① 変換ルール

最重要

引き算は「引く数の符号を変えて足し算」に変換。

$$a - b = a + (-b)$$

## ② プラスを引く

基本

正の数を引く→負の数を足す。

$$5 - (+3) = 5 + (-3) = 2$$

## ③ マイナスを引く

重要

負の数を引く→正の数を足す。

$$5 - (-3) = 5 + (+3) = 8$$

## ④ 具体例

応用

借金を引く＝借金が減る＝お金が増える。

$$(-5) - (-3) = (-5) + (+3) = -2$$

## 💡 ミス回避のコツ

## ⚠️ 符号変換忘れ

✖

$$5 - (-3) = 2$$

○

$$5 - (-3) = 8$$

-を引くと+を足すに変わる。5+3=8。

## ⚠️ 二重マイナスミス

✖

$$-5 - 3 = -2$$

○

$$-5 - 3 = -8$$

-5+(-3)=-8。同符号の加法になる。

## 最終確認チェックリスト

- 減法→加法変換ができるか？
- マイナスを引くとプラスを足すことを理解したか？
- すべての減法を加法に変換して計算できるか？